

履修モデル

本学では、目標や学びたいことに合わせて科目選択をすることが可能です。

各学科で目的別に4年間の履修モデルを紹介しています。履修モデルを参考に自分の目的に合わせたオリジナルな履修計画を立ててください。

※履修科目は一例です。卒業するためには、修業年限を満たし、各学科で定められた「卒業要件単位数」を修得しなければなりません。

人間関係学科 社会学専攻

教育目標

社会現象を多角的にとらえ、社会におけるさまざまな問題の解決に積極的に貢献できる能力と態度を養う。

専攻が求める学生像

社会現象に広く関心を持ち、意見や関心が異なる人とも分かり合おうとする意欲のある学生。

4年間の学び

1年次には基礎科目・教養科目、学部共通科目、専門教育の基礎科目を中心に履修する。

2年次には専門教育科目を中心に履修する。

3年次には専門教育科目を中心に履修し、卒論作成の準備を行う。

4年次には卒業論文の完成に向けての学習を行う。

履修モデル

社会学の理論と方法について中心に学ぶ

区分	全学共通科目	学部共通科目	専門教育科目
1年	大妻教養講座 数学の世界 英語ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD コンピュータ基礎A・B	人間関係総論Ⅰ 社会学概論Ⅰ・Ⅱ	社会学基礎セミナーⅠ・Ⅱ 社会調査講義Ⅰ・Ⅱ 基礎統計学Ⅰ・Ⅱ
2年	コンピュータ応用 英語ⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD 英語ⅢA・ⅢB		社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ 現代社会論セミナーⅠ・Ⅱ 現代社会理論
3年			社会学セミナーⅠ・Ⅱ 社会調査特論Ⅰ・Ⅱ 社会学史
4年			社会学セミナーⅢ・Ⅳ 卒業論文
備考	その他の基礎科目と教養科目も履修する	その他の学部共通科目も履修する	その他の専門教育科目も履修する また選択必修科目の中からいずれか4単位履修すること

女性とライフコースについて中心に学ぶ

区分	全学共通科目	学部共通科目	専門教育科目
1年	大妻教養講座 キャンパスライフとメンタルヘルス 女性と健康 英語ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD コンピュータ基礎A・B	人間関係総論Ⅰ 社会学概論Ⅰ・Ⅱ	社会学基礎セミナーⅠ・Ⅱ 社会調査講義Ⅰ・Ⅱ
2年	ジェンダーと社会生活 コンピュータ応用 英語ⅡA・ⅡB		社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ 現代社会論セミナーⅠ・Ⅱ アイデンティティ論 ジェンダーとメンタルヘルス
3年	女性史		女性とライフコース特論Ⅰ・Ⅱ 社会学セミナーⅠ・Ⅱ 女性と自立支援 ジェンダーの社会学
4年			社会学セミナーⅢ・Ⅳ 卒業論文
備考	その他の基礎科目と教養科目も履修する	その他の学部共通科目も履修する	その他の専門教育科目も履修する

文化とメディアについて中心に学ぶ

区分	全学共通科目	学部共通科目	専門教育科目
1年	大妻教養講座 音楽の世界 ポピュラー・カルチャーの世界 英語ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD コンピュータ基礎A・B	人間関係総論Ⅰ 社会学概論Ⅰ・Ⅱ	社会学基礎セミナーⅠ・Ⅱ 社会調査講義Ⅰ・Ⅱ
2年	映像・演劇の世界 メディアと現代社会 英語ⅡA・ⅡB コンピュータ応用		社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ 現代社会論セミナーⅠ・Ⅱ 現代メディア論 文化表象分析入門 情報社会論 身体とファッションの社会学
3年	言語と文化		文化とメディア特論Ⅰ・Ⅱ 社会学セミナーⅠ・Ⅱ サブカルチャーの社会学
4年			社会学セミナーⅢ・Ⅳ 卒業論文
備考	その他の基礎科目と教養科目も履修する	その他の学部共通科目も履修する	その他の専門教育科目も履修する

職業とコミュニティについて中心に学ぶ

区分	全学共通科目	学部共通科目	専門教育科目
1年	大妻教養講座 福祉と現代社会(ボランティアを含む) キャリアデザインⅠ キャリア・ディベロップメント・プログラムⅠ 英語ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD コンピュータ基礎A・B	人間関係総論Ⅰ 社会学概論Ⅰ・Ⅱ	社会学基礎セミナーⅠ・Ⅱ 社会調査講義Ⅰ・Ⅱ
2年	キャリアデザインⅡ キャリア・ディベロップメント・プログラムⅡ 英語ⅡA・ⅡB コンピュータ応用		社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ 現代社会論セミナーⅠ・Ⅱ 現代企業論 恋愛と結婚の社会学
3年	キャリアデザインⅢ		職業とコミュニティ特論Ⅰ・Ⅱ 社会学セミナーⅠ・Ⅱ 産業と経営 現代家族論
4年			社会学セミナーⅢ・Ⅳ 卒業論文
備考	その他の基礎科目と教養科目も履修する	その他の学部共通科目も履修する	その他の専門教育科目も履修する